

●世界の主な地震

平成 28 年（2016 年）5 月に世界で発生したマグニチュード（M）6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布を図 1 に示す。また、その震源要素等を表 1 に示す。

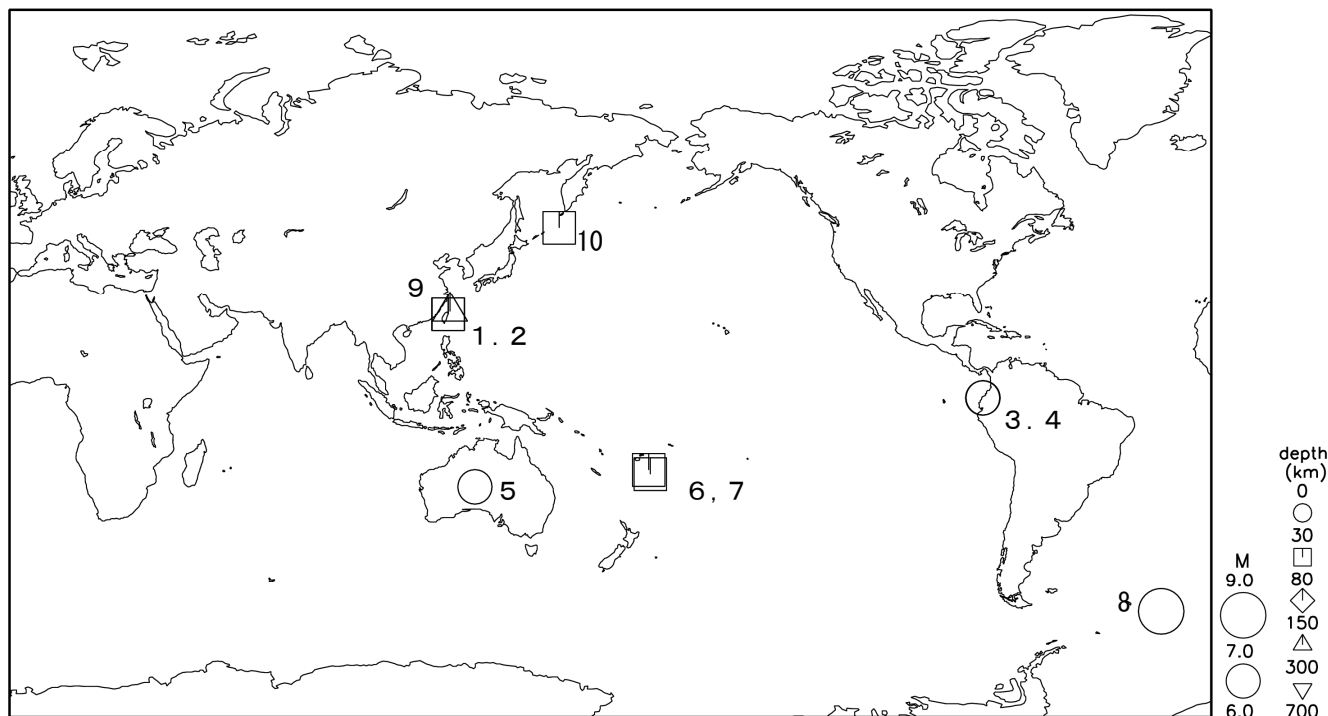


図 1 平成 28 年（2016 年）5 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

- * : 震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2016 年 5 月 31 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素は気象庁による。
- ** : 数字は、表 1 の番号に対応する。
- *** : マグニチュードは表 1 の mb (実体波マグニチュード)、Mj (気象庁マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード) のいずれかを用いて表示している。

表 1 平成 28 年（2016 年）5 月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震源要素等

番号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Mj	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)	北西	遠地
1	12日12時17分	N24° 39.6'	E121° 55.4'	37		6.5	(5.9)	台湾付近			
2	12日13時29分	N24° 41.9'	E121° 59.9'	31		6.4	(5.7)	台湾付近			
3	18日16時57分	N00° 25.7'	W079° 45.9'	32			6.7	エクアドル沿岸			
4	19日01時46分	N00° 27.9'	W079° 38.4'	31			6.8	エクアドル沿岸			
5	21日03時14分	S25° 33.6'	E129° 53.3'	10			6.0	オーストラリア			
6	27日13時08分	S20° 49.6'	W178° 40.3'	572			6.4	フィジー諸島付近			
7	28日14時38分	S22° 1.3'	W178° 9.6'	417			6.6	フィジー諸島南方沖			
8	28日18時46分	S56° 12.2'	W026° 53.6'	73			7.2	サウスサンドイッチ諸島			○
9	31日14時23分	N25° 27.0'	E122° 30.6'	236		6.2	(6.3)	石垣島北西沖			
10	31日19時03分	N47° 10.8'	E154° 50.5'	30		6.1	(5.9)	北西太平洋			

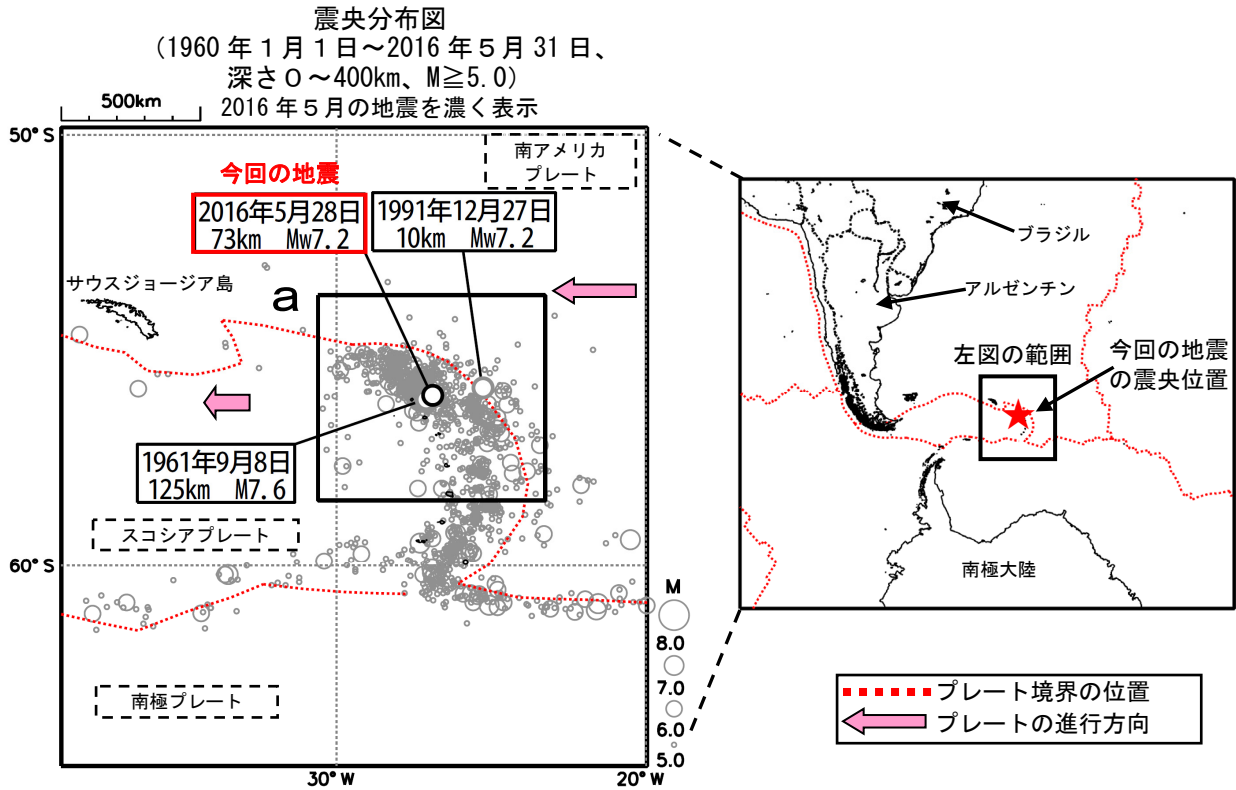
- ・震源要素は米国地質調査所 (USGS) ホームページの” Earthquake Archive Search & URL Builder” (<http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/>) による (2016 年 5 月 31 日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要素、Mj の欄に記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。
- ・地震発生時刻は日本時間 [日本時間 = 協定世界時 + 9 時間] である。
- ・「北西」欄の○印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号参照) を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

5月28日 サウスサンドウィッチ諸島の地震

2016年5月28日18時47分(日本時間、以下同じ)にサウスサンドウィッチ諸島の深さ73kmでMw7.2の地震が発生した。この地震は、スコシアプレートの下に沈み込む南アメリカプレート内部で発生した。発震機構(気象庁によるCMT解)は、南北方向に張力軸を持つ型であった。

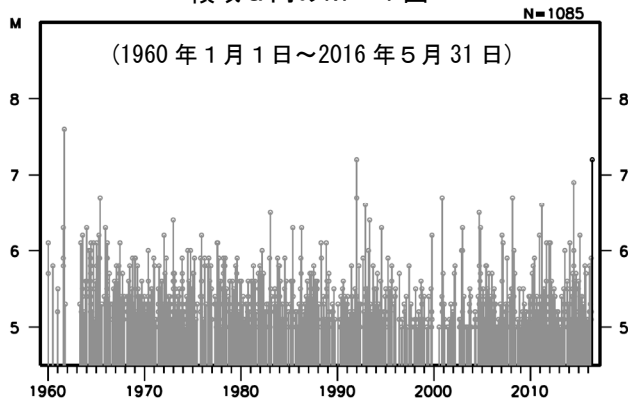
気象庁は、28日19時21分に遠地震に関する情報(日本国内向け、「この地震による日本への津波の影響はありません。」)を発表した。

1960年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺(領域a)では、M6を超える地震が度々発生していて、M7を超える地震も今回の地震を含め3回発生している。



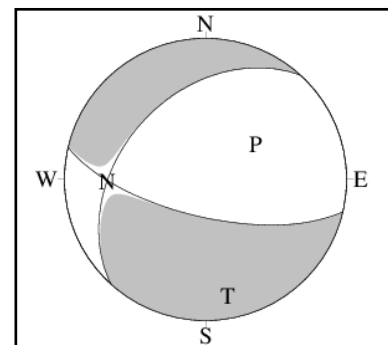
プレートの進行方向は、南極プレートを固定した場合の相対的な方向である。

領域a内のM-T図



(この期間は地震の検知能力が低い)

今回の地震のCMT解(気象庁)



※本資料中、今回の地震の発震機構とMwは気象庁による。震源要素とその他の地震のMwは米国地質調査所(USGS)による。プレート境界の位置と進行方向はBird(2003)*より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.